

# 地学協働

11

2023年8月

Hokkaido community and school collaboration

北海道教育庁生涯学習推進局社会教育課



バックナンバーはこちらから御覧いただけます。

## 1 コミュニティ・スクール～道立特別支援学校における好事例～

今月号は、コミュニティ・スクールの仕組みを活用し、地域と学校の連携・協働体制を構築している北海道札幌あいの里高等支援学校の事例を取り上げ、効果的な取組の具体について紹介します。

### 北海道札幌あいの里高等支援学校のコミュニティ・スクールの取組

北海道札幌あいの里高等支援学校（以下、あいの里高等支援学校）の学校運営協議会では、コロナ禍のために、前年度まで中止していた地域と連携した学校行事「あいcircle」の取組について、**これまでの成果と課題を整理し、アフターコロナに向けた取組について協議し、次年度の方向性を検討しました。**

計画的に準備を進めたことで、令和5年度に「あいcircle」を実施し、地域とともにある学校づくりの取組を推進しています。

※「あいcircle」とは、製品販売や活動紹介など、学校関係者だけではなく、地域、企業や事業所の方などと一緒に活動・交流する行事です。

「あいcircle」の具体など、あいの里高等支援学校の教育活動は、ぜひHPでも御覧ください！



### <学校運営協議会の様子>

① 青田アドバイザーの講義で、学校運営協議会の持ち方の理解を深める。



講義の様子

#### ★ここがポイント★

令和4年度の学校運営協議会において、北海道地学協働アドバイザー 青田 基氏を講師として、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の背景等について学ぶとともに、**「委員自身が主体的に解決したい課題」、「委員自身ができること」などを協議する演習を実施し、熟議の方法を理解しました。**

② 実際の熟議の場において講義や演習で学んだことを生かす。

令和5年度に実施する内容を、学校運営協議会において、次の視点で検討しました。

- (1) 学校行事を作り直す視点として、**地域の町内会や振興会、学校関係、福祉関係、企業等が効果的な連携について考える。**
- (2) **共生社会に向けた取組として**、あいの里高等支援学校の生徒だけのためではなく、地域の関係者全ての人のための活動とする。

③ 熟議を進めた結果

地域と学校が、**それぞれ自分事として、「あいcircle」の取組を検討し**、よりよい形を関係者全員で考えることができました。

あいの里高等支援学校の取組は、コロナ禍を契機として、特別支援学校の特性を踏まえたコミュニティ・スクールの在り方を見直し、自校の生徒に育成したい資質・能力を明確にするとともに、**「地域と共に歩む教育活動」の実現に向けて**、コミュニティ・スクールの仕組みを活用し、地域と学校のWin-Winの関係を構築する方策を意図的・計画的に進めている好事例です。

開催日：令和5年（2023年）7月4日（火）

主管：空知教育局

参加者：216名

放課後や休日などにおける子どもの活動拠点づくりに関わる放課後児童支援員や行政職員の方々を対象に、子どもへの活動支援の在り方を含めた専門的な講義や協議を行い、放課後活動を支える人材の資質向上を図ることを目的にオンライン形式で協議会を実施しました。

## 1 講義 「読み聞かせの効果と年齢に合わせた本の選び方について」

講師 札幌市曙図書館 司書 絵本専門士 笹山 愉香氏

絵本の読み聞かせによって得られる子どもの言語力や感性などを与える効果や読書活動支援の具体的な方法について説明がありました。

絵本の中には、読み手の声の質によって向き不向きがあることや、事前に絵本を選び、実際に読む声の大きさを読んでおくなどの準備が重要であることを学びました。

### 参加者の感想

○声の強弱や場所に合わせて、自分に合った読み方でよいと再認識することができました。

○読み聞かせの手法を改めて学ぶことができました。



## 2 選択演習

A 読み聞かせ活動のポイント 講師 笹山 愉香氏（絵本専門士）

B 簡単にできる工作活動 講師 草木 和枝氏（道立青少年体験活動支援施設ネイパル砂川指導員）

C コミュニケーショントレーニング入門 講師 是安 聡一郎（空知教育局社会教育指導班主査）

D 情報交流（進行）石狩教育局社会教育指導班、後志教育局社会教育指導班

選択演習では、参加者が希望する演習ごとに分かれて、オンラインによる指導などを受けました。

「A 読み聞かせのポイント」の演習では、実際に読み聞かせをする側と聞く側に分かれて、講師から説明のあったポイントを意識し、読み聞かせを行いました。「B 簡単にできる工作活動」では、講師の説明や動画を見ながら、牛乳パックを使ったフライングディスクを工作し、「C コミュニケーショントレーニング入門」では、子どもたちが対人関係を深めていくための様々な楽しい遊びを体験するなど、指導のためのスキルアップを図りました。また、「D 情報交流」では、放課後活動に携わる各施設や団体の取組等について、意見交流を行いました。

### 参加者の感想

○すぐに放課後児童クラブで使用できるものばかりで、とてもためになりました。またぜひ参加させていただきたいと思えます。



開催日：令和5年（2023年）7月14日（金）

主管：檜山教育局

参加者：121名

放課後や休日などにおける子どもの活動拠点づくりに関わる放課後児童支援員や行政職員の方々を対象に、障がいのある子どもを持つ保護者との関わり方や野外活動におけるリスクマネジメントについて、オンライン形式で協議会を実施しました。

## 1 講義 「障がいのある子どもをもつ保護者との関わり方について」 講師 北海道立特別支援教育センター教育課聴覚言語障害教育室長 深町友祐氏

障がいのある子どもを持つ保護者の心情に寄り添った対応や連携のポイント等について、講義や事例検討を通して学びました。子どもの良さに目を向け、保護者との関わりを褒めるなどの対応について説明していただいたほか、ポジティブな言葉に変換して言葉がけをするリフレーミングの演習を行い、保護者への関わり方を学びました。

その後の情報交流では、ブレイクアウトルームを活用し、参加者同士で具体的事例をもとに望ましい対応について協議し、それぞれの現状などを交流しました。



特別支援教育について詳しく知りたい方はこちら↓を御覧ください。

### 参加者の感想

- 障がいのある子どもを持つ保護者の心情について、事例や様々な資料から知ることができて良かったです。
- 毎日対応する保護者への対応方法を改めて考える機会となりました。
- 情報交流では、他市町村の方と交流できたことで、大変参考になりました。



<特センライブラリ>



<特センWebページ>

## 2 演習 「野外活動におけるリスクマネジメント」 講師 北海道立青少年体験活動支援施設ネイパル森社会教育主事 吉田修介

野外活動を実施する際のリスクマネジメントについて、「下見（事前踏査）の重要性」を軸に、どこに危険が潜んでいるか、どう対処するかについて、ネイパルの写真を活用しながらグループで交流しました。

実際のネイパルの環境がわかる写真を見ながら意見交換をしたことにより、子どもたちが安全に楽しめるための具体的な視点についての理解を深めることができました。

また、事業実施に係る保護者との関わり方についてもネイパルでの実例をもとに具体的に学ぶことができました。



### 参加者の感想

- リスクマネジメントの演習は私1人の視点だけでなく複数の視点で見て共通理解を深めることが大切だと改めて考えさせられました。

# ○●○子どもの読書活動推進コーナー○●○

道立図書館では、全道の市町村立図書館・図書室と学校図書館の支援を行っています。今号では、「図書館活動支援事業」と「電子図書館」について御紹介します。（詳しくは道立図書館 TEL：011-386-8521へ）

## 道立図書館の「図書館活動支援事業」



「図書館の図書館」である道立図書館では、市町村立図書館・図書室の支援を行う「①市町村支援事業」、市町村立・道立の学校図書館を支援する「②学校図書館支援事業」、図書館等に各種資料を貸し出す「③支援貸出事業」などを行っています。詳しくはコチラ→

### 1 市町村支援事業



- ・重点サポート
- ・講師派遣
- ・運営相談

### 2 学校図書館支援事業



- ・学校図書館環境改善
- ・学校図書館講師派遣
- ・学校図書館運営相談
- ・学校ブックフェスティバル

### 3 支援貸出事業



- ・サポートボックス
- ・大量一括貸出し
- ・事業貸出し
- +
- ・学校図書館協力貸出し

### 学校図書館運営相談／学校図書館環境改善

小・中・高等学校・特別支援学校の図書館運営や子どもの読書活動の推進について、助言や情報提供を行うほか、直接学校を訪問して、図書館の環境改善に関するワークショップを実施し、参加した教職員と一緒に除架・除籍やレイアウト変更、展示コーナーの設置などを行います。

電話やメールでも受け付けていますので、お気軽に御相談ください。



### サポートボックス／事業貸出し／学校図書館協力貸出し

学校の朝読や調べ学習等で活用できる約40～200冊のセットの本を借りることができます。テーマは「文化歴史」「体力向上・スポーツ」「食育」など、秋にぴったりのセットもあります。セット以外でのテーマは、個別に「学校図書館協力貸出し」として対応しています。また、地域の図書館(室)を通じて申し込めば、しかけ絵本やパネルシアター等をボランティア団体が借りることも可能です。



## 道立図書館の「電子図書館」

道立図書館に利用登録すると、約6,800点の電子書籍を読むことができます

試し読みなら  
約7万点!

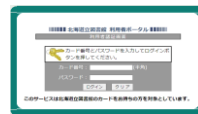
①道立図書館HP  
で「利用者登録」



②利用者カードを  
郵送等で受け取る



③図書館HPの「利用者  
ポータル」にログイン  
し、電子図書館にア  
クセス!



題字の背景写真は、「北海道公式観光サイト『HOKKAIDO LOVE!』」

(公益社団法人 北海道観光振興機構) のフォトライブラリーから御提供いただいております。

● 掲載サイト <https://www.visit-hokkaido.jp/>